

春の火災予防運動特集



春の防火キャンペーンで輪投げを楽しむ親子連れ
(3/1 桜橋三丁目マイカル津サテイ)

春の火災予防運動期間
(三月一日～同月七日)の
初日の三月一日に、桜橋
三丁目のマイカル津サテ
イで、津市防火協会(吉
川晴会長)主催の春の防
火キャンペーンが開催さ
れ、防火ポスター入賞者
の表彰式が行われました。
イベントは防火ぬり絵
や輪投げ、住宅用火災警
報器などの展示の他、ミ
ニ消防車との記念撮影コ
ーナーが設置され、ちび
っ子たちが防火衣に身を
包んで、楽しそうに記念
撮影をしていました。
この火災予防運動期間
中に行われた訓練などに
ついては次のとおりです。



建物火災を想定して放水する白山消防団員と
白山消防署員(3/2 白山町猪の倉温泉ふよう荘にて)



買い物客にチラシを配布する芸濃消防団女性
団員(3/2 芸濃町椋本マックスバリュート芸濃店他)



本番さながらの林野火災訓練を行う
中消防署員(3/6 安濃町妙法寺地内)

消防署だより 名所と歴史紹介 美杉公署の巻

三多気の桜

美杉町は、津市の山間部で奈
良県宇陀郡御杖村の県境に位置
し、歴史や文化遺産に恵まれた
風光明媚な地域です。中でも、
三多気(みたけ)は、雲出川と淀
川(名張川)の分水する室生火山
群随一の麗峯大洞山の優雅な曲
線美を背景として、蔵王権現の
歴史的雰囲気とあいまって、中
世の浪漫を感じさせる所です。
三多気地区には、国指定文化
財(名勝)さくら名所百選にも選
ばれた「三多気の桜」が展開され
ています。

歴史は古く、理源(りげん)大
師が昌泰年間(八百九十九年)に
真福院(しんぷくいん)に留まっ
て桜を植えたのが始まりといわ
れています。

伊勢国司初代北畠顯能氏の時
代には、その祈願所となり、古
くより栄え、北畠氏の盛時植栽
され、代々その保護を受けたと
言い伝えられています。

三多気の桜は、伊勢本街道か
ら真福院への参道約一・五kmに

わたって植えられた四百本ほど
の桜であり、主に山桜を中心と
するものの、いくつかの種類の
桜があり、約千百年余の歴史が
あるにふさわしく、いずれも古
木、巨大で、どれもこれも厚く
苔むしています。しかし、現在
では老化が進んで枯れたり、台
風などで倒れたり、減少傾向
にあり、地元住民により管理・
清掃・イベントを行い、地域の
活性化に努めています。
開花の時は、誠に見事な眺
めであり、他方からも数多くの
参詣者や観光客などが訪れ大変
賑わいます。あなたも一度、山
桜の花のトンネルを散歩してみ
てはいかがでしょうか。



山桜と民家が見事に調和したのどかな風景

本当に救急車が必要ですか。一分一秒を争う重症者のため、救急車の適正な利用をお願いします。